

福井県公安委員会 開催概要

令和2年7月16日開催 「定例公安委員会」



会議状況

1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 大麻取締法違反（所持・栽培）被疑者の逮捕

県警察から、大麻取締法（所持・栽培）被疑者の逮捕について報告があった。

委員から「栽培拠点3か所同時摘発は県内初ということで、迅速な捜査及び本部と警察署の連携の賜であったかと思う。今後若年層に広がらないようしっかりと解明する一方、薬物乱用防止の広報も徹底していただきたい。」との発言があった。

委員から「今後このような事件が福井県で、特に若者に増えていく不安もあるので、今回の事件を機に根こそぎ検挙するというような気概で取り組んでほしい。」との発言があった。

委員から「SNS上では大麻の有害性を否定する誤った情報などが出ており、若者が好奇心で違法薬物を使用するおそれもあることから、教育関係者と協働して高校や中学校での広報啓発活動もお願いしたい。」との発言があった。

(2) 令和2年上半期の刑法犯認知・検挙状況

県警察から、令和2年上半期の刑法犯認知・検挙状況について報告があった。

委員から「福井県の検挙率が非常に高い数値で推移していることは、県警察の努力の結果だと思う。このような結果が福井県の犯罪抑止に効果を上げ、安全安心に繋がると思うので今後もしっかりと取り組んでいただきたい。」との発言があった。

委員から「今年は新型コロナウイルス感染症対策による政府からの助成金など、従来とは異なるお金の動きが起こっているので、新たな特殊詐欺等が発生するおそれもあり、犯罪防止の取組の徹底をお願いしたい。」との発言があった。

委員から「下半期に向けて上半期の結果を分析し、向上できる点を更に強化することで、福井県では犯罪を起こしにくいという土壌を確立させ、安全安心の社会の実現に向け追進していただきたい。」との発言があった。

(3) 令和2年上半期の交通事故発生状況と下半期の取組方針

県警察から、令和2年上半期の交通事故発生状況と下半期の取組方針について報告があった。

委員から「6月に入り死亡事故の発生が続き残念に思う。高齢者の交通事故が多いことから、関係機関と協力しながら対策を進めていただきたいと思う。」との発言があった。

委員から「下半期に強化する取組をしっかりと進めていただき、50年間最少記録であった昨年の交通事故死者数を更新できるよう頑張ってもらいたい。」との発言があった。

委員から「全国と比べると福井県は明らかに高齢者の交通事故死者が多い。自治体や関係団体と連携をとり、反射材や交通安全教育に力を入れ、高齢者対策を推進させていただきたい。」との発言があった。

2 個別決裁等

(1) 福井県公安委員会の事務の専決に関する規程の一部改正

「福井県公安委員会の事務の専決に関する規程」の一部改正について説明を受け、これを決裁した。

(2) 福井県犯罪被害者等支援条例の進捗状況

福井県犯罪被害者等支援条例の制定に向けた現在の進捗状況及び今後のスケジュールについて報告を受けた。

(3) 損害賠償額の決定と和解

公用車の公務運転中の交通事故3件に係る損害賠償額の決定と和解について説明を受けた。

(4) 令和2年6月中の「警察あて苦情」

令和2年6月中に警察に寄せられた苦情の受理及び処理状況について報告を受けた。

(5) 銃砲所持許可に係る不利益処分の決定

銃砲所持者に対する銃砲所持許可に係る取消処分について報告を受け、これを決裁した。

(6) 警察官職務執行法第4条第1項に基づく措置報告

警察官職務執行法第4条第1項に基づく熊の駆除命令の実施について報告を受けた。

(7) 福井県道路交通法施行細則の一部改正

「福井県道路交通法施行細則」の一部改正について説明を受けた。

(8) 警察職員の援助要求の取下げ

熊本県公安委員会への警察職員援助要求の取下げについて説明を受け、これを決裁した。

(9) 集団行動に関する許可事務専決状況報告

令和2年6月中の集団行動に関する許可事務専決状況について報告を受けた。

3 運転免許の処分関係

本日（7月16日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取6件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。